

1. Course Description

実習は5~6人の班に分かれて行います。前期にオリエンテーション、事前講習を行い、臨床実習の目的、現場での実習生としての行動を確認します。臨床実習カルテの書き方、施設医療機器の種類、効果について理解し、臨床現場での後療法の知識として役立ちます。臨床実習後、その日の症例について臨床実習症例検討会を行い、症例ごとの主訴、傷病名、発生機転、初回処置、治療方針、後療法、予後について意見交換し、臨床例の理解を深めます。この授業ではDP2、DP4に関する知識、技能に関する知識を習得します。

2. Course Objectives

附属接骨院での見学実習を通して、柔道整復師の仕事に理解を深め、必要な知識と求められる能力を再確認します。また、患者との接し方を学び、医療コミュニケーションの重要性を認識し、医療人としての自覚、柔道整復師へのモチベーションを高めることを目標とします。

3. Grading Policy

臨床実習評価表により実習評価、臨床実習レポートにより総合的に評価します。この際、各回ごとに臨床実習教員によるカンファレンスによりフィードバックを行います。

4. Textbook and Reference

Textbook

オリエンテーション、臨床実習事前講習時・臨床実習時に、適宜資料を配布する。

5. Requirements(Assignments)

事前学習として、臨床に関連した解剖学、生理学、一般臨床学、病理学、外科学、整形が科学、柔道整復学等の総合知識を生かせるよう約90分程度の予習を行い、事後学習では臨床自習で得られた症例に関して今まで学習した知識を再確認し臨床例に対する柔道整復師の治療法について約90分程度の復習をしてもらいます。

6. Note

実習は新型コロナウイルス感染症予防対策を充分に行った上で実施します。3密を避け、手洗い、手掌消毒、マスク、フェイスガードをして実習を行います。体調不良、発熱時は無理に参加せず、「学生サポート」に連絡した上で欠席して下さい。

7. Schedule

【第1回】

オリエンテーション／柔道整復臨床実習の目的、実習の進め方について説明します。

【第2回】

事前授業／接骨院の地域での役割、医療における立場を理解し、臨床実習における心構え、身だしなみ等実習の準備を行います。

【第3回】

臨床実習1／接骨院の構造について学び、臨床実習を担当教員の指示に従って実施します。

予習：オリエンテーションで配布された注意事項、実習の進め方を熟読し実習に備えます。

復習：配布された臨床カルテに実習内容、症例報告を記入、まとめます。

【第4回】

臨床実習2／医療機器について学び、臨床実習を担当教員の指示に従って実施します。

予習：事前配布した資料に沿って接骨院来院患者の傷病の種類を読んで調べ、まとめます。

復習：配布された臨床カルテに実習内容、症例報告を記入、まとめます。

【第5回】

臨床実習3／受付業務について学び、臨床実習を担当教員の指示に従って実施します。

予習：事前配布した資料に沿って接骨院来院患者の傷病の種類を読んで調べ、まとめます。

復習：配布された臨床カルテに実習内容、症例報告を記入、まとめます。

【第6回】

臨床実習4／患者の扱い、誘導について学び、臨床実習を担当教員の指示に従って実施します。

予習：事前配布した資料に沿って接骨院来院患者の傷病の種類を読んで調べ、まとめます。

復習：配布された臨床カルテに実習内容、症例報告を記入、まとめます。

【第7回】

臨床実習5／柔道整復師の業務について学び、臨床実習を担当教員の指示に従って実施します。

予習：事前配布した資料に沿って接骨院来院患者の傷病の種類を読んで調べ、まとめます。

復習：配布された臨床カルテに実習内容、症例報告を記入、まとめます。

【第8回】

臨床実習6／柔道整復師の技能について学び、臨床実習を担当教員の指示に従って実施します。

予習：事前配布した資料に沿って接骨院来院患者の傷病の種類を読んで調べ、まとめます。

復習：配布された臨床カルテに実習内容、症例報告を記入、まとめます。

【第9回】

臨床実習7／柔道整復師の治療指針について学び、臨床実習を担当教員の指示に従って実施します。

予習：事前配布した資料に沿って接骨院来院患者の傷病の種類を読んで調べ、まとめます。

復習：配布された臨床カルテに実習内容、症例報告を記入、まとめます。

【第10回】

臨床実習8／接骨院の一連の流れについて学び、臨床実習を担当教員の指示に従って実施します。

予習：事前配布した資料に沿って接骨院来院患者の傷病の種類を読んで調べ、まとめます。

復習：配布された臨床カルテに実習内容、症例報告を記入、まとめます。

【第11回】

臨床実習9／柔道整復師の言葉使い、態度について学び、臨床実習を担当教員の指示に従って実施します。

予習：事前配布した資料に沿って接骨院来院患者の傷病の種類を読んで調べ、まとめます。

復習：配布された臨床カルテに実習内容、症例報告を記入、まとめます。

【第12回】

臨床実習10／柔道整復師に必要な医療的、人道的要素について学び、臨床実習を担当教員の指示に従って実施します。

予習：事前配布した資料に沿って接骨院来院患者の傷病の種類を読んで調べ、まとめます。

復習：配布された臨床カルテに実習内容、症例報告を記入、まとめます。

【第13回】

豊郷台シンポジウムに参加します(7月下旬又は8月上旬)。

予習：プログラムに記載の講演内容で判らない単語を調べレポートする。

復習：予習した内容と聴講した講演内容に関するレポートを作成する。

【第14回】

公益社団法人栃木県柔道整復師会主催学術講演会に参加します(7月上旬)。

予習：プログラムに記載の講演内容で判らない単語を調べレポートする。

復習：予習した内容と聴講した講演内容に関するレポートを作成する。

【第15回】

公益社団法人栃木県柔道整復師会主催学術講演会に参加します(10月中旬)。

予習：プログラムに記載の講演内容で判らない単語を調べレポートする。

復習：予習した内容と聴講した講演内容に関するレポートを作成する。